



## 第2回 JBCF おんたけヒルクライム

# TECHNICAL GUIDEBOOK



## 大会実施概要

### OUTLINE OF THE EVENT

Ver-20240514

- ◆開催日 2024年5月19日（日）
- ◆開催地 長野県木曽郡王滝村 御嶽湖南岸 松原スポーツ公園近傍スタート
- ◆主催 JBCF（一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟）
- ◆主管 JBCF（一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟）
- ◆共催 一般社団法人木曽おんたけ観光局
- ◆ツアー協賛 （株）シマノ / シマノセールス（株） / パナソニックサイクルテック（株） / （株）あさひ  
（一社）自転車協会 / （株）パールイズミ / 弱虫ペダル
- ◆協力 王滝村 / 王滝村観光案内所 / おんたけスキー場 / イナーメ信濃山形

## 1.スケジュール

5月19日（日）		
内容	開始-終了時刻	備考
交通規制	9:00 - 12:30	競技終了後、順次解除
ライセンスコントロール 選手及びアテンダント（全カテゴリー）	8:00 - 9:30	JBCF本部
マネージャーミーティング	8:30 - 8:45	JBCF本部付近+ZOOM
コミッセルミーティング	8:45 - 9:00	JBCF本部
荷物預かり	8:00 - 9:30	JBCF本部
チームカー・荷物預かり車 出発	9:45頃	JBCF本部 アクチュアルスタート地点でのサポートは出来ず、山頂へ直行する車列となる。
JPT	10:00	パレードスタート（松原公園） ←この間 5 km→ アクチュアルスタート（ララカレーおんたけ）地点にて一旦停止、整列（※）
E1	10:01	〃
F	10:02	〃
E2	10:03	〃
E3	10:04	〃
Y	10:05	〃
M	10:06	〃
一般	10:07	〃
関門	11:30	おんたけスキー場駐車場
フィニッシュ関門	12:30	
下山開始	12:35	
表彰式	13:00 -	おんたけスキー場プラザオリオン

※パレードスタート～アクチュアルスタートについて

パレードスタート地点である「松原公園」からアクチュアルスタート地点である「ララカレーおんたけ」の間は、約 5 kmの公道を交通規制を行わないまま、走行する。

アクチュアルスタート時は一時停止し、そのカテゴリー全員が揃い次第スタートを行う予定とする。

## 2. 競技規則

UCI及び（公財）日本自転車競技連盟(JCF)の規則並びに本大会特別規則に加え、（一社）全日本実業団自転車競技連盟(JBCF)が定める規定等により運営する。

『JCF競技規則集』

<https://jcf.or.jp/road/rule/>

『JPT2024規程、JBCF2024規程』

<https://jbcfroad.jp/regist/guide.html>

## 3. その他参加にあたっての注意事項

- (1) レーススタート時刻、表彰式開始時刻は、変更の可能性があるので注意すること。
- (2) 会場周辺の道路を走行する場合は、道路交通法を厳守し、マナーを守りモラルをもって行動すること。
- (3) フレームプレートと計測タグを持ち帰ってしまった場合は早急にJBCF事業部 ([race@jbcf.or.jp](mailto:race@jbcf.or.jp)) まで連絡すること。
- (4) 予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能とレースディレクターが判断した場合、大会を中止または内容を変更する場合がある。この場合、原則として参加料は返金しない。
- (5) 緊急連絡先（大会期間中に限る。）  
【JBCF事業部 携帯：090-6721-9874】

## 4. コミッセル等

レースディレクター：カ石 達也

チーフコミッセル：平 武

コミッセルパネル：和田 修、中安 基之

## 5-1. 会場（詳細一覧）

【開催地】 長野県木曽郡王滝村 御嶽湖南岸  
松原スポーツ公園近傍スタート  
全長24km（パレード5km + 19km）  
松原スポーツ公園への交通案内  
\* 車で

【中央自動車道中津川I.Cから約110分】

【中央自動車道伊那I.Cから約75分】

アクセス参照

<http://www.ontake.jp/>



【大会本部】 JBCF本部 (参照：P 6 MAP②)

【競技本部】 S/F付近 競技本部テント (参照：P 6 MAP②)

【ライセンスコントロール】

5月19日 (土) 8:00-9:30 /全カテゴリー JBCF本部 (参照：P 6 MAP②)

## 5-2. (詳細一覧)

【バイクチェック及びサイン】

バイクチェック・テント (参照：P 6 MAP②)

※バイクチェック及びサインは、全選手に対し行う。

【マネージャーミーティング】

参加チームの代表等は、必ず出席すること。

なお、参加しない場合のペナルティはないものの、出席しないことによる不利益について、主催者は弁償しない。(参照：P 2 1.スケジュール)

※ 1 各自の電波状況を良く確認すること。

※ 2 質問をする場合は、Zoom内の「チャット」または「ミュート解除」にて、発言すること。

◀MTG URL▶ (TT & HC共通)

<https://us02web.zoom.us/j/84584294161?pwd=QzEzV3M0REJLcU90VkFrWHVucXBKZz09>

ミーティング ID : 845 8429 4161

パスコード:746679

【駐車場の案内】

◆参加選手 参照：P 6 MAP②

◆メディア・大会関係者等 参照：P 6 MAP②

【JPT優先駐車場】

JPT TEAM PIT 参照：P 7 MAP③

※ 1 各チーム代表者宛に「駐車証」案内をメールにて送付する。

※ 2 ピット進入時に「駐車証」を確認するので、フロントガラスへの掲示を行うこと。

※ 3 先着順で留め置くこととする。

また、1チーム全ての車両が揃い次第の入場に協力すること。

【下山について】

移動審判(バイク)の先導で1列隊列キープレフトで下山する。競技中の選手が登坂してくる場合があるので注意すること。また、最終走者の車両後方から交通規制が解除されていることから、交通ルールを遵守し、安全に先導バイクを抜くことなく下山すること。

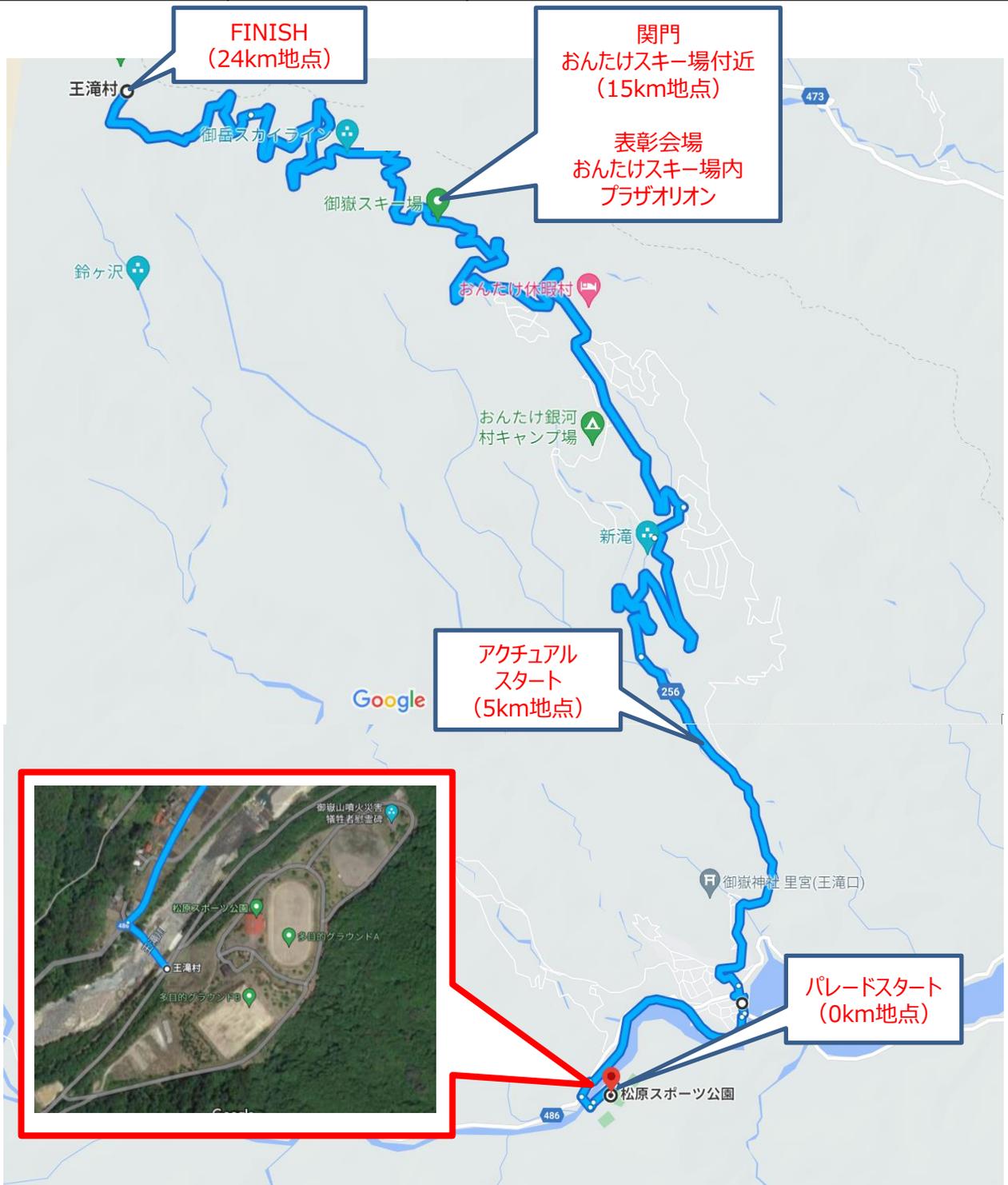
【パレードについて】

アクチュアルスタート地点(ララカレーオンタケ前)までのパレード(約5km)は、1列で交通ルールを遵守して走行すること。

【フィニッシュ地点への車両移動について】

フィニッシュ地点への車両の先行を希望する場合、JBCF本部にて通行許可車両識別ステッカーを受け取り、フロントガラスに貼り付けること。

5/19 (日)	第2回 JBCFおんたけヒルクライム	
	MAP①	コースマップ



コースは村道（タイムトライアルコース）を經由し、大岩橋を左折して登坂する。  
先行するチームカーは、大会関係車両の先導により県道経由で登坂する。

5/19 (日)	第2回 JBCFおんたけヒルクライム	
	MAP②	会場案内図

---> 車両進入&退出路



※公園内にゴミ箱は設置しないため、各自で必ず持ち帰ること。  
 ※駐車エリアを区分けしていないことから、テント等の設置は譲り合って、  
 より多くのチームが使用できるよう、参加者同士相互に協力すること。

5/19 (日)	第2回 JBCFおんたけヒルクライム	
	MAP③	JPT優先駐車場



シマノレーシング	イナメ信濃山形
群馬グリフィンレーシングチーム	弱虫ペダルサイクリングチーム
CIEL BLEU KANOYA	備後しまなみeNShare
アヴェニールサイクリング山梨	稲城FIETSクラスアクト
TeamCyclesSNEL	Bellmare Racing Team
ヴェロリアン松山	レバンテフジ静岡
さいたま佐渡サンブレイブ	

5/19 (日)	第2回 JBCFおんたけヒルクライム	
	MAP④	アクチュアルスタート地点



#### ララカレーオンタケ下駐車場

松原スポーツ公園から約5kmパレード。アクチュアルスタート地点で隊列を整えて、カテゴリーごとにスタート

- ※パレードは道路左側に1列に並び、交通ルールを遵守して走行すること。
- ※ララカレーオンタケ前の通行は不可。役員の指示に従って走行すること。
- ※チームカーはパレードスタート前に松原スポーツ公園から、荷物搬送車両の先導でフィニッシュ地点へ先行する。途中で駐車しての応援等は厳禁。必ずフィニッシュ地点の駐車場所へ駐車すること。
- ※先行を希望しないチームカーは、最後尾選手後方の規制解除車の後方を走行し、絶対に追い抜かないこと。

5/19 (日)	第2回 JBCFおんたけヒルクライム	
	MAP⑤	フィニッシュ後待機場所



フィニッシュ地点は風が強く、気温が低いことが予想されるため、防寒対策は必ず施すこと。

①②御岳観光センター裏

競技運営車両等が走行することがあるため、白線内に自転車を置き、待機すること。



③御岳山ビジターセンター  
トイレの使用が可能

④御岳観光センター

下山までの待機場所として2Fを開放する。指定場所以外の立ち入りおよびテーブル・椅子・トイレ等の備品の使用は禁止。



5/19 (日)	第2回 JBCFおんたけヒルクライム	
	MAP⑥	随行車両待機場所



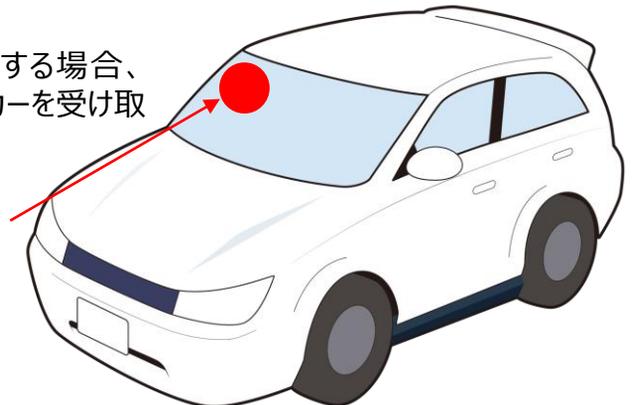
**【チームカーの駐車について】**

チームカー駐車場所に役員の指示に従い駐車すること。  
 競技終了まで車両の移動はできない。

**【フィニッシュ地点への車両移動について】**

フィニッシュ地点への車両の先行を希望する場合、  
 JBCF本部にて通行許可車両識別ステッカーを受け取り、  
 フロントガラスに貼り付けること。

運転席から見てフロントガラス右上の  
 位置に外から貼る。



## 第2回 JBCFおんたけヒルクライム 大会特別規則

### Part1 General Aspects / 第1部 総務事項

#### A. 第2回 JBCFおんたけヒルクライム

第2回 JBCFおんたけヒルクライムは、自転車を愛好する若人が、それぞれの分野において日頃鍛錬を重ねた技術と能力を競い合い、体力の向上および健全な精神の滋養をはかり、自転車競技を通じて地域社会との交流に寄与することを目的とする。

#### B. 各チームのための車両

チームカーの運用は行わない。

#### C. 救急措置

病院名	住所	電話番号
長野県立木曽病院	長野県木曽郡木曽町福島6613-4 病院本館	0264-22-2703
伊那中央病院	長野県伊那市小四郎久保1313-1	0265-72-3121

- ・傷病の程度や状況によっては、別の病院へ搬送される場合がある為、当該選手のアテンダントは必ず付き添うこと。
- ・主催者による救護処置は、「**応急処置**のみ」とする。
- ・上記病院を受診する場合は、事前に必ず電話で問い合わせを行うこと。

#### D. 試走に関して

交通規制時間外では交通ルールを遵守し、安全に地元住民の方の迷惑とならないよう走行すること。

### Part2 Technical Aspects / 第2部 競技事項

#### ARTICLE 1. / 第1条 主催者及び総則

本大会は、最新のUCI、JCF競技規則集及び本大会特別規則（以下、「規則等」という。）並びに「JPT2024規程、JBCF2024規程（以下、「JBCF規程」という。）」により、JBCFが主催及び競技面を主管し、2024年5月19日に行われる。

#### ARTICLE 2. / 第2条 参加について

本大会は、「JBCF2024規程」に従い、2024年度JBCF加盟登録を完了し、大会実施要項の申込方法の通りにエントリーした選手及びJBCFが特別に認めた選手が参加できる。

#### ARTICLE 3. / 第3条 ランキング

本大会は、大会実施要項並びに第14条に記載の各カテゴリーに設定されたレーティングに従い、JBCF2024ロードレースポイント表に基づきポイントが付与される。

なお、付与されたポイントは、JBCF年間ランキングに反映される。

#### ARTICLE 4. / 第4条 大会本部、ライセンスコントロール、マネージャーミーティングについて

大会本部機能は、「P6 MAP②」の「JBCF本部」とする。  
ライセンスコントロールの場所と時間については、「P2 1.スケジュール」に記載の通りとする。

#### ARTICLE 5. / 第5条 各種情報とコミュニケ

競技結果と各種情報は、JBCF本部付近、JBCFのHP及びSNS等にて掲載する。

## ARTICLE 6. / 第6条 ラジオツアー

ラジオツアーは実施しない。

## ARTICLE 7. / 第7条 検車・招集・出発

### (1) バイクチェック (検車)

競技者は、各自のスタート15分前までに、P6MAP②記載の「バイクチェック」にて、検車を受けること。また、ギア比規制があるカテゴリーに所属する選手が、各レースの表彰対象の着順(1～6位)を受けた際は、フィニッシュ後に必ずギア比チェックを実施する。コミッセル等の指示に従い行動すること。加えて、重量を調整する目的の付加物は認めない。検車の後に機材を交換、調整した場合は再度検車を受けること。違反の場合は出走不可及びペナルティを科す。特に、検車重量違反が判明し、検車に適合させるため機材交換後、走行前に違反状態に戻した場合は厳重に対処する。検車後にスタートエリアから離れた場合は、再度検車を必ず受けること。

### (2) 出走サイン

バイクチェック tent に設置する。必ず競技者自らが署名すること。署名が無いままの出走はペナルティの対象となる。

### (3) 招集

競技者は、スタート時刻の10分前までに、出走サインを終え、P6 MAP②の所定のエリアに集合すること。

## ARTICLE 8. / 第8条 ニュートラルサポート

ニュートラルサポートは行わない。

## ARTICLE 9. / 第9条 飲食料の補給

飲食料の補給は行わない。

## ARTICLE 10. / 第10条 機材の補給

チームからの機材交換は全カテゴリーで認める。その交換は原則コース進行方向左側で行うこととし、他選手の安全に配慮すること。ただし下り区間およびコミッセルが不適と判断した場所を除く。

## ARTICLE 11. / 第11条 タイムアウトについて

関門(約15km) おんたけスキー場駐車場を11:30までに通過しない場合はタイムアウトとする。フィニッシュ地点(24km)を、12:30までに到着できない場合も、同様にタイムアウトとする。

また、明らかに上記所定時刻に、通過又は到着できそうにない選手の場合、移動審判からタイムアウトを通告する場合がある。

## ARTICLE 12. / 第12条 スタート方式について

全カテゴリーともにマスドスタート方式を行う。

## ARTICLE 13. / 第13条 棄権、失格について

失格、または棄権した競技者は、オーガナイザーによる特別な許可のある場合を除き、競技を続けることも、非公式に追走することもできない。自走可能な選手は、ゼッケンを取りコミッセル等の指示に従い、コース外で離脱すること。

## ARTICLE 14. / 第14条 表彰及びレーティング等

本大会においては、最終順位等について下記の通り表彰される。

カテゴリー	レーティング	対象		賞
JPT	Bronze	着順	1位～3位	賞状、賞金
		ランキング	ツアーリーダー	リーダージャージ (プロリーダー、U23ネクストリーダー)
E1	C	着順	1位～6位	賞状、副賞
		ランキング	ツアーリーダー	リーダージャージ (エリートリーダー、U19リーダー、 ヒルクライムリーダー)
E2	E	着順	1位～6位	賞状、副賞
E3	F	着順	1位～6位	賞状、副賞
F、Y	E	着順	1位～3位	賞状、副賞
		ランキング	ツアーリーダー	リーダージャージ (フェミニンリーダー、 U15リーダー、U17リーダー)
M	F	着順	1位～6位	賞状、副賞
		ランキング	ツアーリーダー	リーダージャージ (マスターズリーダー)

- ※ 1 各カテゴリーにおいて、出走人数が5名以下の場合、1位のみを表彰とする。
- ※ 2 入賞対象者は必ず表彰式に出席し、出席不能な場合は代理を立てること。
- ※ 3 参加者は全員、主催者によって企画された、種々の公式セレモニーに正しい服装で出席することを義務付ける。  
表彰対象者は登壇時はチームジャージ着用を義務（JCF規則第49・53・54・55条 参照）付け、各ツアーの首位の競技者には、それを示すリーダージャージを着用することを義務付ける。
- ※ 4 レース進行状況により、開始/終了時刻が変動する可能性がある為、表彰対象選手・チーム等は、会場アナウンスに注意すること。

## ARTICLE 15. / 第15条 ペナルティ

ペナルティは、UCI/JCF規則による。

## ARTICLE 16. / 第16条 レース中断・キャンセルについて

予測できない事故や天候の変化により競技運営が不可能とレースディレクター等が判断した場合、大会を中止または内容を変更することがある。この場合の参加料は原則返金しない。スケジュール等に変更する必要があるため、必ず最新のテクニカルガイド及びコミュニケを確認すること。

なお、レースがキャンセルされた場合は、完走ポイントのみ付与する

## ARTICLE 17. / 第17条 アンチドーピング

本大会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、本大会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。また、18歳未満の競技者については、本大会への参加により親権者の同意を得たものとみなす。

## ARTICLE 18. / 第18条 ギア比規制について

規則等により、本レースへ参加するユースカテゴリー（定義は下段参照）の選手については、以下のとおりギア比の制限を行うものの、その機材を準備できない場合は、対象外ギアを使用しない誓約をすることで参加を認める。対象者はエントリー時点でこれに誓約したものとみなす。（2024年4月JCF主催チャレンジロードレースの運用に準拠）

ユース1：7.01m (ex. 52T×16T、46T×14T)

ユース2：6.10m (ex. 46T×16T)

※参照：JCF競技規則集 付表2-4より。

### 【各カテゴリーの定義】

ユース1（Y1、U17）（2024年に16、15歳の誕生日を迎える、2008年、2009年生まれのもの）

ユース2（Y2、U15）（2024年に14、13歳の誕生日を迎える、2010年、2011年生まれのもの）

## 付表2-4:ギア比制限・ロード種目

ロードにおいて、ジュニア以下の競技者に適用

27'		REAR SPROCKET					
		11	12	13	14	15	16
FRONT SPROCKET	54	10.410	9.543	8.809	8.179	7.634	7.157
	53	10.217	9.366	8.645	8.028	7.493	7.024
	52	10.025	9.189	8.482	7.876	7.351	6.892
	51	9.832	9.012	8.319	7.725	7.210	6.759
	50	9.639	8.836	8.156	7.574	7.069	6.627
	49	9.446	8.659	7.993	7.422	6.927	6.494
	48	9.253	8.482	7.830	7.271	6.786	6.362
	47	9.061	8.306	7.667	7.119	6.644	6.229
	46	8.868	8.129	7.504	6.968	6.503	6.097

26'		REAR SPROCKET					
		11	12	13	14	15	16
FRONT SPROCKET	54	9.639	8.836	8.156	7.574	7.069	6.627
	53	9.461	8.672	8.005	7.433	6.938	6.504
	52	9.282	8.509	7.854	7.293	6.807	6.381
	51	9.104	8.345	7.703	7.153	6.676	6.259
	50	8.925	8.181	7.552	7.013	6.545	6.136
	49	8.747	8.018	7.401	6.872	6.414	6.013
	48	8.568	7.854	7.250	6.732	6.283	5.891
	47	8.390	7.690	7.099	6.592	6.152	5.768
	46	8.211	7.527	6.948	6.452	6.021	5.645

24'		REAR SPROCKET					
		11	12	13	14	15	16
FRONT SPROCKET	54	8.760	8.030	7.412	6.883	6.424	6.022
	53	8.598	7.881	7.275	6.755	6.305	5.911
	52	8.435	7.733	7.138	6.628	6.186	5.799
	51	8.273	7.584	7.000	6.500	6.067	5.688
	50	8.111	7.435	6.863	6.373	5.948	5.576
	49	7.949	7.286	6.726	6.246	5.829	5.465
	48	7.787	7.138	6.589	6.118	5.710	5.353
	47	7.624	6.989	6.451	5.991	5.591	5.242
	46	7.462	6.840	6.314	5.863	5.472	5.130

	男子・女子ジュニア	7.93 m	2000年1月1日より
	16歳以下(U17)	7.01 m	
	14歳以下(U15)	6.10 m	
	12歳以下(U13)	5.66 m	